



もがみ 仕事の魅力通信



「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です

MOGAMI ルーキーズカレッジ 2023



MOGAMI
地域同期会



研修のポイント

- ★人間関係を良くし、仕事がしやすくなるコミュニケーションの考え方として、「アサーティブ(自分と相手を大切にす相互尊重型の自己表現)」を意識しよう。
- ★「VUCA(不確実な)」時代の「一番の安定策」は「自分が学び続け、変化し続ける」こと。「社会を知り変化に適應する力」と「自分を知り、自分らしくあること」の両立。ワークキャリアは「自責で選択」し、自分にとっての「働く意義」を持とう。

■講師：
山本 一輝 氏
Inquiry 代表



6月13日、若手社員が楽しみながら学び、成長していけるネットワークづくりを目的に、新庄市エコロジーガーデンにおいてMOGAMIルーキーズカレッジ2023を開催し、32名の方々に参加いただきました。チームで一つの絵を完成させる「一筆絵描きゲーム」では、笑顔が見られ、楽しくコミュニケーションの方法や仕事の進め方を学ぶことができました。

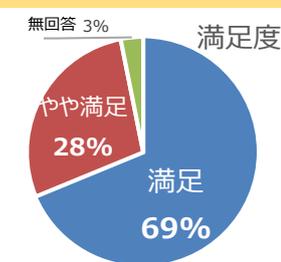
また、MBTI診断等を通して自己理解を深め、将来的なキャリア、自身にあった人間関係の築き方を学びました。新社会人の不安や悩みを共有し、これまでの自分を振り返り、将来なりたいたい自分をイメージしていくキャリアデザインの講義を行いました。

研修終了後は、〇×クイズで会話のきっかけを作り、ゲームで誕生日が近い人同士のグループを形成してより交流を深めることができました。

「仕事や生活の当たり前が頻繁に変わる時代」と言われる今、この研修会で学んだことを活かし、自分にとっての「働く意義」を持って、これからも頑張ってください。

参加頂いた皆さんの声

- ★コミュニケーションの大切さを知れた。
- ★色々な業種の若手の方々とのお話を通して仕事に対する不安が軽くなった。
- ★社会人としての心構えから、自分自身を客観的に見ることができて良かった。
- ★共感する期待や不安を分かち合えていい機会になった。
- ★固定思考から成長思考に切り替え、考え方を豊かにしたい。
- ★色々な考え方や捉え方があると思った。
- ★他の業種の人と交流できてよかった。歳が近いだけで、こんなに話しやすいとは…。
- ★自分の長所を活かして仕事をする。



- ★自分のタイプを知ることで、仕事でどのように力になれるか知ることができた。
- ★職種は違っても悩みは同じようなものだった。
- ★自分のタイプや自分について考えるきっかけになった。
- ★貴重な体験になった。

研修会の様子



【問い合わせ先】 発行日：令和5年6月
山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当
☎0233-29-1309 ㊟0233-23-2628
✉ymogamisangyo@pref.yamagata.jp

